

月形町 × 起業



ツキビズキャンプ第2回目

スタートします！

ツキビズキャンプとは？

1か月をかけて、月形町について学び、起業の知識を身につけながら月形町で起こす事業案を考え、最終日には町内でプレゼンテーションを行います。
起業に詳しい専門家、講師、仲間たちと共に事業案を深め、実際の起業に繋がります。

応募期間

2024年12月1日(日)～2025年1月15日(水)

事業について全く知らない人でも大歓迎！

事業や起業に少しでも興味があったらぜひ参加ください！
町民のみなさまのご参加をお待ちしています！

昨年も月形町在住者の3名にご参加いただきました



石森 咲貴さん
月形高校3年生(参加当時)



小田嶋 健一さん
月形駐在所所長



田中 健太郎さん
地域おこし協力隊

詳しくはこちら



公式Webサイト

昨年の様子



Youtube

ツキビズキャンプ第一回目は、10～50代までの約30名の応募があり、その中から16名を選考して実施しました。

約1ヶ月間のプログラムの中で、参加者やスタッフの間で月形町を軸としたコミュニティができたことが、最大の成果と言えます。このコミュニティが、毎年回を重ねるごとに大きくなることで、地域にもたらす効果は絶大です。

プログラム実施後も、メンターやスタッフのアフターケアが功を奏し、以下のような事業がスタート、または準備段階にあります。

大塚 裕介さん



北海道芸術デザイン専門学校教員。月形刑務所や花農家と連携してプログラム作成、月形高校との連携も行う。長期的に月形町と関わる予定。特に専門学校と月形高校の架け橋となっている。

関 健吾さん



札幌で飲食店などを経営。米粉を使った月形のお菓子を作り「道の駅275つきがた」で販売を開始。実家を活用した店舗を計画中（内容は未定）。

高橋 智子さん



3月に移住し、花の賑やかし担当として地域おこし協力隊として勤務。各種イベント、道の駅のオープン準備に関わったりやSNSで月形町の発信を行った。（10月末で退任）

田中 健太郎さん・田中 亮蔵さん



兄の健太郎さん（写真右）は昨年11月より地域おこし協力隊として、農業実習中。弟の亮蔵さんは現在東京の企業に勤務しているが、将来的には月形町に移住し兄と一緒に農作物の輸出等をしていきたいと考えている。

西岡 佳子さん



北海道大学医学部3年。月形町で事業「ツイデニ」の実証実験中。「まちのいりぐち」というコミュニティも作り、まちの若手からお年寄りまでのコミュニティを作り、ちょっとした「困った」を解決すべく活動中。

堀 尚浩さん



大手ドーナツ会社勤務。ジビエによるペットフードを開発し起業。またハンターとしても活躍しており、ドローンなどの技術も磨いている。

南 愛佳さん



ダンス講師。月形町内の福祉施設で事業を開始。障がいのある方や高齢の方にダンスを教える事業をツキビズキャンプで企画し、今年5月より実施。月形町以外でも事業を展開中。

その他、メンターの田名辺健人氏、北海道大学、空知信用金庫などと深い関係を築きあげ、力強いコミュニティができあがっています。

ツキビズキャンプ 第一回目参加者の現在

